

中標津町郷土館だより 第24号

町内の小中学校

発行:平成24年11月30日

発行所:中標津町教育委員会

標津郡中標津町丸山2丁目22番地

電話:教育委員会 (0153-73-3111)

郷土館 (0153-72-2190)

http://www.nakashibetsu.jp/kyoudokan_web/index.htm



俵橋小学校

開校:大正 5年 8月



昭和39年撮影(14線5番地)

乾定太郎氏が炭焼き小屋を改造して寺子屋式の学校を始めたのが大正2年10月(児童7名)。この私立教育所が本町における学校教育の幕開けでした。

- 大正 5年 8月 私立中標津原野教育所開所
- 大正 5年10月 標津尋常高等小学校付属中標津原野特別教授場と改称
- 昭和 4年 6月 俵橋尋常小学校として独立
- 昭和16年 4月 俵橋国民学校と改称
- 昭和22年 4月 俵橋小学校と改称
- 昭和22年 5月 俵橋中学校を併置
- 昭和42年 4月 中学校が中標津中学校へ統合
- 昭和45年12月 現校舎新築移転



武佐小中学校

開校:大正 6年12月



昭和39年撮影

- 大正 6年12月 標津尋常高等小学校付属武佐特別教授場として開校
- 大正 9年 7月 武佐尋常小学校として独立
- 大正13年 4月 小学校に高等科併置。開陽・俣落地区からも通学する者も
- 昭和16年 4月 武佐国民学校と改称(8学級編成で児童400余名)
- 昭和22年 4月 武佐小学校と改称
- 昭和22年 5月 武佐中学校を併置(7月に独立)
- 昭和24年12月 武佐中学校校舎新築落成(武佐霊園の東側)
- 昭和27年 4月 武佐中学校偏向教育事件
- 昭和39年12月 現校舎落成



開陽小学校

開校:大正 7年12月



昭和39年撮影

- 大正 7年11月 木村忠作氏ら17名が、私財を投じて建設。同年12月に開校。
- 大正 7年12月 標津尋常高等小学校付属開陽特別教授場として開校
- 大正 9年 8月 児童数が118名に急増したため校舎を新築移転
- 大正13年 6月 開陽尋常小学校として独立
- 昭和 3年 5月 村立の開陽実科農学校併置
- 昭和16年 4月 開陽国民学校と改称
- 昭和18年 4月 開陽実科農学校廃止、高等科設置
- 昭和22年 5月 開陽中学校併置
- 昭和39年11月 現校舎落成
- 平成13年 4月 中学校が中標津中学校へ統合



中標津小学校

開校:大正 9年10月



平成元年11月15日 現校舎(左)と旧校舎(右)

- 大正 9年10月 標津尋常高等小学校付属河西特別教授場として開校
- 大正13年 7月 所属変更、開陽尋常小学校付属河西特別教授場となる
- 昭和 2年 5月 中標津尋常小学校として独立
- 昭和 5年 4月 現中標津高等学校敷地に移転
- 昭和 9年 4月 高等科併置
- 昭和16年 4月 中標津国民学校と改称
- 昭和18~20年 太平洋戦争激化のため、校舎の一部が兵舎として使用される
- 昭和22年 4月 中標津小学校と改称
- 昭和22年 5月 中標津中学校併置(23年に独立)
- 昭和33年 8月 中標津高等学校と敷地交換をおこない、2・6年生を新校舎へ移転
- 昭和35年12月 新校舎落成
- 昭和44年 4月 東小学校分離独立
- 昭和52年 4月 協和小学校を本校に統合
- 昭和53年 4月 豊岡小学校を本校に統合
- 昭和57年 4月 丸山小学校分離独立
- 平成 3年 3月 現校舎落成



侯落小学校

開校：大正 11 年 11 月



昭和39年撮影

大正8年11月、部落長であった田代良吉氏と戸長が相談の上仮校舎を建築。大正9年4月から私設教育所を開校し授業が開始されました。

大正 11 年 11 月 標津尋常高等小学校付属侯落特別教授場として開校

大正 13 年 6 月 開陽尋常小学校付属侯落特別教授場に所属変更

昭和 4 年 6 月 侯落尋常小学校として独立

昭和 16 年 4 月 侯落国民学校と改称

昭和 20 年 4 月 高等科併置

昭和 22 年 5 月 中学校併置

昭和 28 年 7 月 第二侯落分校設置

昭和 42 年 12 月 現校舎落成

平成 18 年 4 月 中学校が中標津中学校に統合



当幌小中学校

開校：大正 14 年 1 月

閉校：昭和 47 年 3 月



昭和39年撮影

大正 14 年 1 月 開陽尋常小学校付属第二中標津特別教授場として開校

昭和 2 年 中標津尋常小学校に所属変更

昭和 4 年 7 月 第二中標津尋常小学校として独立

昭和 14 年 3 月 当幌尋常小学校と改称

昭和 16 年 4 月 当幌国民学校と改称

昭和 22 年 4 月 当幌小学校と改称

昭和 24 年 7 月 中学校併置

昭和 35 年 12 月 中3の教室屋根より出火し5坪程焼ける

昭和 46 年 4 月 中学校が中標津中学校へ統合

昭和 47 年 4 月 中標津小学校へ統合
(校舎は地域の研修館として使用)



計根別小学校

開校：昭和 2 年 1 月



昭和39年撮影

大正 15 年 12 月 上標津原野に仮校舎新築

昭和 2 年 1 月 開陽尋常小学校付属計根別特別教授場として開校

昭和 2 年 5 月 中標津小学校に所属変更

昭和 4 年 6 月 計根別尋常小学校に昇格

昭和 9 年 4 月 村立の計根別実科農学校併置

昭和 13 年 4 月 高等科併置

昭和 16 年 4 月 計根別国民学校と改称

昭和 20 年 7 月 東西竹分校設置

昭和 24 年 4 月 西竹分校設置(昭和34年1月に若竹小学校として独立)

昭和 41 年 12 月 現校舎落成

昭和 51 年 4 月 上標津小学校を本校に統合



上標津小中学校

開校：昭和 3 年 5 月

閉校：昭和 51 年 3 月



昭和39年撮影

昭和 3 年 5 月 中標津尋常小学校付属上標津特別教授場として開校

昭和 4 年 6 月 上標津尋常小学校として独立

昭和 16 年 4 月 上標津国民学校と改称

昭和 22 年 4 月 上標津小学校と改称

昭和 26 年 4 月 中学校併置

昭和 36 年 4 月 中学校が計根別中学校に統合

昭和 51 年 4 月 計根別小学校へ統合
(校舎は地域の会館として使用)



←今も残る校門のプレート



協和小学校

開校：昭和 4 年 1 月

閉校：昭和 52 年 3 月



昭和39年撮影

昭和 4 年 1 月 別海村立西別尋常小学校付属春別特別教授場として開校

昭和 4 年 7 月 別海村立中春別小学校付属上春別特別教授場と改称。校舎新築移転。

昭和 6 年 4 月 協和特別教授場と改称

昭和 12 年 8 月 協和尋常小学校として独立

昭和 16 年 4 月 協和国民学校と改称

昭和 22 年 4 月 協和小学校と改称

昭和 30 年 4 月 境界変更により中標津町に編入され、中標津町立協和小学校と改称

昭和 36 年 12 月 新校舎新築落成

昭和 51 年 4 月 別海町中春別地区からの依託児童が通学バスの運行により全員が中春別小学校へ転校

昭和 52 年 4 月 中標津小学校へ統合
(校舎は地域の会館として使用)



養老牛小中学校

開校：昭和 4 年 5 月

閉校：平成 24 年 3 月



昭和39年撮影

昭和 4 年 5 月 中標津尋常小学校付属養老牛特別教授場として開校
昭和 4 年 6 月 養老牛尋常小学校として独立
昭和 8 年 1 月 猛吹雪により児童4名が遭難凍死
昭和 14 年 4 月 季節青年学校女子部本科を併置
昭和 15 年 4 月 青年学校普通科全日制を併置
昭和 16 年 4 月 養老牛国民学校と改称
昭和 22 年 4 月 養老牛小学校と改称
昭和 22 年 5 月 中学校併置
昭和 24 年 6 月 小中学校移転改築
昭和 43 年 養老牛小学校校舎落成
昭和 59 年 養老牛小中学校増改築落成
平成 17 年 3 月 中学校が計根別中学校へ統合
平成 24 年 4 月 計根別小学校へ統合



豊岡小学校

開校：昭和 4 年 7 月

閉校：昭和 53 年 3 月



昭和39年撮影

昭和 4 年 7 月 別海村立中春別尋常小学校付属上春別第三特別教授場として開校
昭和 6 年 4 月 豊岡特別教授場と改称
昭和 9 年 4 月 豊岡尋常小学校として独立
昭和 16 年 4 月 豊岡国民学校へ改称
昭和 22 年 4 月 別海村立豊岡小学校と改称
昭和 30 年 4 月 境界変更により中標津町に編入され、中標津町立豊岡小学校と改称
昭和 38 年 11 月 校舎全面改築
昭和 53 年 4 月 中標津小学校へ統合
(校舎は青少年会館として使用)



旧

新

若竹小学校

開校：昭和 20 年 7 月

閉校：平成 18 年 3 月



昭和39年撮影

昭和 20 年 7 月 計根別国民学校西竹分校として開校
昭和 34 年 1 月 若竹小学校として独立し校舎移転新築
昭和 62 年 2 月 校舎改築落成
平成 4 年 9 月 全道複式教育研究大会と版画文集20周年を記念して「版画展」を開催
平成 5 年 4 月 特認校の指定を受け、中標津町市街より4家庭5名の児童が転入
平成 18 年 3 月 計根別小学校へ統合
(校舎は中標津町生涯学習研究所「若竹の里」として使用)



計根別中学校

開校：昭和 22 年 5 月



昭和39年撮影

昭和 22 年 5 月 旧軍用建物を改造して独立開校
昭和 25 年 5 月 中標津高校計根別分校(定時制)開設
西春別の旧軍馬補充部建物の払い下げを受け、校舎の増築を行う
昭和 32 年 11 月 計根別地区開基・計根別小学校開校10周年を記念して提灯行列がおこなわれた
昭和 36 年 4 月 上標津中学校を本校に統合
昭和 39 年 現校舎落成
昭和 52 年 開校30周年記念行事開催
平成 17 年 3 月 西竹及び養老牛中学校を統合



西竹小学校

開校：昭和 31 年 4 月



昭和39年撮影

昭和 31 年 4 月 西竹小中学校開校
昭和 40 年 11 月 小学校舎落成
昭和 56 年 現校舎新築落成
平成 17 年 3 月 中学校が計根別中学校へ統合

東西竹分校について

昭和 24 年 4 月 計根別小学校東西竹分校が開校
(現東西竹へき地保険福祉会館付近)
昭和 31 年 7 月 東西竹分校を本校に所属変更
昭和 35 年 4 月 東西竹分校を本校に統合



中標津中学校

開校：昭和 22 年 5 月



昭和 22 年 5 月 開校(中標津小学校内に併置)
 昭和 22 年 12 月 旧陸軍計根別飛行場兵舎など払い下げを受け、中学校校舎建築
 昭和 23 年 4 月 校舎落成式挙行
 昭和 23 年 6 月 村立中標津高等学校を校内に併置
 高等学校の開校式挙行
 昭和 24 年 5 月 高等学校校舎完成により併置廃止
 (高等学校は分離独立)
 昭和 37 年 11 月 新校舎落成
 昭和 41 年 2 月 雪害により新校舎倒壊
 昭和 42 年 4 月 俵橋中学校を本校へ統合
 昭和 46 年 4 月 当幌中学校を本校へ統合
 昭和 53 年 4 月 広陵中学校が分離独立
 平成 13 年 4 月 開陽中学校を本校へ統合
 平成 15 年 10 月 現校舎完成
 平成 18 年 4 月 俣落中学校を本校へ統合

第二俣落小学校

開校：昭和 28 年 7 月

閉校：昭和 47 年 3 月



昭和 26 年 6 月 学校設置の必要を痛感し、推進委員会が組織される
 昭和 27 年 11 月 校舎新築完成
 (字俣落33線22号84番地)
 昭和 28 年 7 月 俣落小学校第二俣落分校として認可
 昭和 28 年 11 月 校舎落成式及び開校記念式典挙行
 昭和 39 年 4 月 第二俣落小学校として独立
 昭和 47 年 4 月 俣落小学校へ統合
 (校舎は地域の会館として使用)



中標津東小学校

開校：昭和 44 年 4 月



昭和 44 年 4 月 新校舎落成(中標津小学校から1年生、5年生が分離移転し、入学式・始業式を挙行)
 昭和 44 年 11 月 二期工事完成
 全生徒が揃ったので開校式挙行
 昭和 54 年 9 月 開校10周年記念式典挙行
 平成 3 年 3 月 PTAによる自然巨大石を校門に設置
 平成 22 年 2 月 新校舎完成により引っ越し
 平成 22 年 12 月 新校舎落成式



広陵中学校

開校：昭和 53 年 4 月



昭和 52 年 7 月 建設工事着工
 昭和 53 年 4 月 中標津中学校から分離独立、開校
 昭和 62 年 12 月 開校10周年記念式典挙行



丸山小学校

開校：昭和 57 年 4 月



昭和 57 年 4 月 新校舎落成により開校
 (中標津小学校から分離独立)
 平成 4 年 開校10周年記念式典挙行

